

Brand AID 2008

ブランディングコンテスト 説明会

2008年9月12日

Brand AID

やまぐち総合研究所有限公司
維新国際特許事務所

Brand AID とは



社名: やまぐち総合研究所有限会社
代表者: 取締役 中村伸一
本社: 山口県山口市熊野町1-10 NPYビル2階
TEL 083-920-1375 FAX 083-920-1357
創立: 平成17年4月1日
資本金: ￥3,000,000
取引銀行: 山口銀行



21世紀の
エジソンを
山口から

所名: 維新国際特許事務所
代表者: 所長 弁理士 井上 浩
本社: 山口県山口市熊野町1-10 NPYビル1階
TEL 083-901-2233 FAX 083-901-2266
創立: 平成13年9月4日
資本金: ￥4,000,000
取引銀行: 山口銀行、西京銀行、みずほ銀行

Brand AID とは

Brand AIDとは

(BRAND Approach to Identification and Development)

「自己識別（認識）と発展への道しるべ」＝それがブランドをコンセプトに、やまぐち総合研究所（有）と維新国際特許事務所が業務提携し展開するブランド戦略の総称（プロジェクト名）です。

Brand AID の取組み

- Brand AID 2008 ブランディングコンテスト
- Brand AID戦略会議
- ブランド戦略での講演ならびに講師
- ブランド戦略教材の開発
- 事業者へのブランド戦略の立案とコンサルティング

Brand AIDによるやまぐち総合研究所（有）の取組み

市・県・国・商工団体との人脈、マスメディアや事業者との人脈を活かし、ビジネスのハブとして、プロデューサー機能を活かしたビジネス展開を行う。

- ◆クライアントへのブランド戦略の立案
- ◆クライアントのブランド戦略にともなうICT化
- ◆戦略的企業（事業）連携のコンサルティング
- ◆マーケティングコンサルティング
- ◆ブランド戦略での講演講師
- ◆ブランド戦略でのセミナー
- ◆ブランド戦略でのイベント

Brand AIDによる維新国際特許事務所の取組み

公的機関・知財関連団体・土業団体との人脈、地元ベンチャー企業との人脈を活かし、更なるアライアンスを展開しながら、IPドリブン（知財駆動）型企业・社会への転換を支援する。

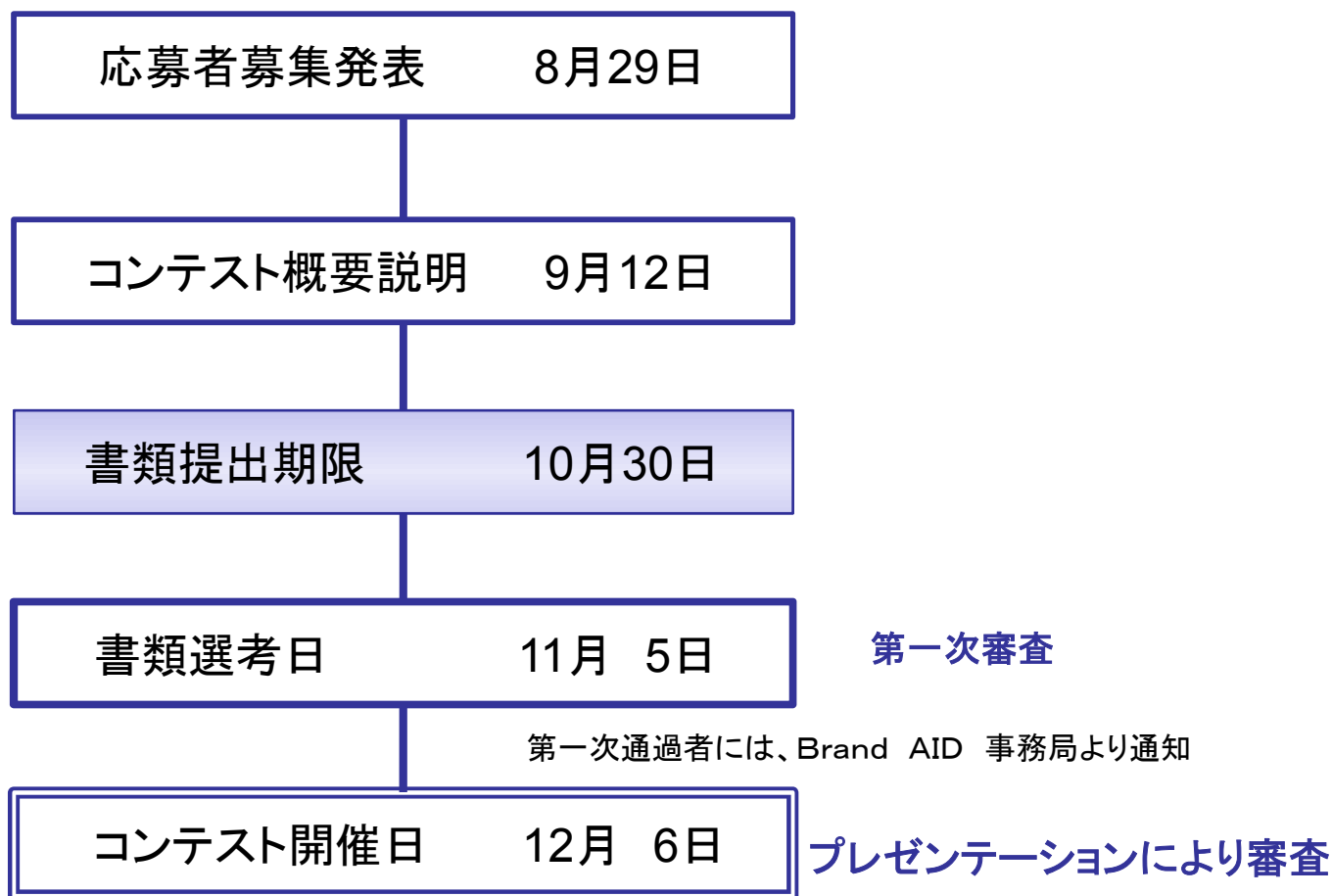
- ◆ 知的財産戦略の立案
 - ー 商標・ブランド戦略
 - ー キャラクター戦略
- ◆ 知的財産戦略遂行の支援
 - ー 出願代理と権利化
 - ー ライセンス契約と係争解決
 - ー コンサルティング
- ◆ 知的財産マネジメント
 - ー 知的財産可視化（ポートフォリオ構築、知財価値評価）
 - ー 知的財産流動化（担保融資、知財信託）

趣旨

経営戦略の一環としてブランドづくりが活発になってきました。事業者によるブランド戦略を山口県でも定着させるために、やまぐち総合研究所(有)と維新国際特許事務所は、業務提携(名称:Brand AID)を行い事業者に向けたコンサルティングをスタートさせています。このたび、業務提携による新しい試みとして、ブランディングコンテストを企画し実施する運びとなりました。

Brand AID 2008 ブランディングコンテスト 開催概要

開催スケジュール



コンテスト内容

- ブランド化に向けて取組みたい事業者、団体への「ブランディングコンテスト」開催。
- 応募プランは、第一次審査を行い厳正なる審査の上、5件を選定し、後日のプレゼンテーションにて1件の最優秀賞と2件の優秀賞を決めます。

賞： 最優秀賞 1件 優秀賞 2件

【特典】

●最優秀賞

- ・商標出願(1区分)及びその登録手続を維新国際特許事務所で代理、印紙代及び事務所手数料は **Brand AID**が全額負担
- ・ブランド戦略コンサル(ブランドプランのブラッシュアップ等)
- ・**Brand AID**戦略会議への参加料無料
(期間平成20年12月1日～平成21年11月30日)

【特典】

●優秀賞

- ・商標出願(1区分)についてのみ維新国際特許事務所で代理、事務所手数料は**Brand AID**が全額負担(印紙代は受賞者負担)
- ・**Brand AID**戦略会議への参加料無料
(期間平成20年12月1日～平成21年11月30日)

審査員長



維新国際特許事務所
所長 弁理士 井上 浩

- 大阪大学工学部大学院修士課程修了（'85）
- 米国アイオワ州立大学経営大学院修了（MBA '01）
- (株)東芝にて社内弁理士として知財業務に従事
- 山口大学大学院技術経営研究科 非常勤講師
- 徳山大学 知的財産権法 非常勤講師
- (社)発明協会山口県支部 理事、発明相談員

◇審査経歴

東芝在職中に、社内の知財大会やイベントの企画・運営を行いながら、発明賞等の社内審査員を経験。米国留学中には、知財ビジネスを大学主催のビジネスプランコンペティションに応募した経験もあるが二次審査で落選。商標やブランドの持つ無限の可能性を引き出してくれるようなブランディングプランを期待している。

◇挑戦者へのメッセージ

「ブランディングは、お客様の心の中に天使を育てることに他なりません。

微笑みをたくさんくれる天使に育てるために必要なことは何でしょう？このコンテストを機会に一緒に考えてみませんか？」

審査員



やまぐち総合研究所有限会社
取締役所長 中村 伸一

- 日本経営士協会認定 経営士
- 山口大学経済学部 新事業創造論 非常勤講師
- 山口商工会議所 地域力連携拠点
中小企業支援センター 応援コーディネーター
- 山口市産業コーディネーターマネージャー

◇審査経歴

ITベンチャー企業時代に、自らもビジネスプランコンテストに参加した経験をもつ。これまでに、ビジネスプランコンテストや行政が行う助成金の審査員を多々つとめる。

また、コンテストに参加する事業者のプレゼン資料の作成指導やブラッシュアップにおける指導を数多く行っている。

◇挑戦者へのメッセージ

「経営戦略やプロモーションを考える上で、ブランディング(ブランド戦略)は重要です。コンテストに向けて考える事自体が、将来の事業展開に間違いなく役立ちます。皆様からのブランディングコンテストへの挑戦を、期待しています！！」

Brand AID 2008 ブランディングコンテスト 開催概要

審査員



維新国際特許事務所
意匠・商標担当 南瀬 透

- 慶應義塾大学商学部卒('94)
- 西郷国際特許事務所 翻訳業務担当('00~'08)
- 維新国際特許事務所 意匠・商標担当('08~)

◇審査経歴

今年1月より維新国際特許事務所にて意匠・商標の出願・権利化業務を主に担当しながら、翻訳業務及び海外提携先事務所とのコレスポンドも担当する。審査員の経験はないが、商標の登録可能性に関する情報収集を欠かさず行っているため、商標的な価値評価も含めてブランディングプランを審査したい。

◇挑戦者へのメッセージ

「ブランドが消費者に認知されるには、短期ではなく中長期的な戦略が必要です。Brand AIDとともに、じっくりとブランドを育てていきましょう。」

特別審査員



後日発表

その他

- **コンテスト会場**
現在、調整中です。後日、Brand AIDブログにて発表します。
- **Brand AID 2008 ブランディングコンテストの詳細や今後のお知らせは、**
Brand AIDブログ <http://ameblo.jp/brand-aid> に、
公開していきます。

Brand AID 2008 ブランディングコンテスト 応募要項

- ◆ 募集期間 2008年8月29日～10月30日
- ◆ 応募対象 特産品やオリジナル商品ならびに社名のブランド化に取り組み事業を拡大したいと思っている事業者または団体。
- ◆ 応募資格：特に無し。
但し、受賞後のBrand AID戦略会議に出席できる方
 - ・応募形式：個人、法人、団体
- ◆ 応募方法
指定の応募用紙を指定ホームページよりダウンロードし、応募用紙にご記入のうえ、事務局までメールにてご送付ください。
厳正なる審査の上、5件を選定します。
※5件については、12月6日にプレゼンテーションを実施し、最終審査いたします。応募用紙に記載した内容にてプレゼンテーション用の資料を作成してください。
当日は、パソコン用のプロジェクターを準備していますので、ご利用ください。

Brand AID 2008 ブランディングコンテスト 応募要項

◆参加費 無 料

◆応募にあたっての注意事項

- ・ 応募件数は無制限です。ひとりで何件でもご応募いただけますが、1プランにつき1枚の応募用紙でご応募ください。
- ・ 応募プランの特許権などの知的所有権につきましては応募者に帰属します。ただし特許・実用新案権などの知的財産権、企業秘密やいかなるノウハウなどの情報の法的保護についても、応募者の責任において対策を講じた上で、一般に 公表しても差し支えない発表内容を決定するものとし、主催者、共催者、審査委員はなんら責任を負わないものとします。

◆審査基準

5項目の審査基準を設けています。
各審査員が項目毎に10点配分の合計50点にて
採点します。

- ① ブランドオリジナリティ(新規性)
- ② ブランド化可能性(成長性)
- ③ ブランドマーケティング(戦略性)
- ④ ブランドマネージメント(継続性)
- ⑤ ブランド化への投資 (投資性)

Brand AID 2008 ブランディングコンテスト 応募要項

審査基準の考え方

ブランドオリジナリティ (新規性)	ビジネスモデル
	商品・サービス内容
	ブランドコンセプト
	ブランドシンボル(マーク、図形)
	ブランドネーム(ネーミング)
	ブランド階層
ブランド化可能性 (成長性)	ターゲット市場
	市場規模
	競合他社
	顧客特性
ブランドマーケティング (戦略性)	広告戦略
	流通戦略
	価格戦略
ブランドマネジメント (継続性)	管理組織の有無
	管理組織の構成
	管理組織の活動(侵害発見活動、抵触回避行動)
	社内教育体制
	顧客コミュニケーション体制(フィードバック)
ブランドインベストメント (投資性)	プロモーションにおける広告の活用やシンボルマーク作成にかかる費用などに関する投資の姿勢

お問い合わせ先

Brand AID 事務局

- ・やまぐち総合研究所有限公司 担当: 中村伸一
e-mail: brand@yamasoken.com
TEL: 083-920-1375

- ・維新国際特許事務所 担当 南瀬 透
e-mail: minase@iipi.jp
TEL: 083-901-2233

※ できるだけメールでの問い合わせをお願いします。